



セントラル愛知交響楽団
40周年記念特別演奏会

第九



指揮 / 角田 鋼亮
(常任指揮者)

©Hikaru Hoshi

2023 12/22 [金]

愛知県芸術劇場
コンサートホール

18:45開演 (18:00開場)

TEL052-971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号
(地下鉄「栄」駅下車徒歩3分)

ヨゼフ・シュトラウス：天体の音楽Op.235

ドヴォルザーク：歌劇「ルサルカ」より“月に寄せる歌” [森麻季ソロ]

ベートーヴェン：交響曲第9番ニ短調Op.125「合唱付」

合唱 / 40周年記念合唱団 合唱指導 / 山田正文



ソプラノ / 森 麻季

©Yuji Hori



バス / 伊藤 貴之



メゾ・ソプラノ / 谷田 育代



テノール / 中井 亮一

チケット料金/全席指定(未就学児入場不可)

S席 6,000円 A席 5,000円 B席 4,000円 C席 3,000円 / U25 各席半額 [公演当日25歳以下対象、入場時要証明書]

発売日 一般発売9/13 会員先行9/11.12

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。 ※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能です。(当回事務局およびチケットシステムでの購入時)

チケット
取り扱い

・セントラル愛知交響楽団 TEL 052-581-3851
・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL 052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード【248-300】

チケットの
お申込み
お問合せ



セントラル愛知交響楽団

TEL 052-581-3851 チケットはホームページからお申込みいただけます。
(10:00~17:30/土日祝休) <https://www.caso.jp>



主催：公益社団法人セントラル愛知交響楽団 共催：日本経済新聞社 後援：愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 特別協賛：ダイドー株式会社



セントラル愛知交響楽団40周年特別演奏会

セントラル愛知交響楽団創立40周年。地域の音楽文化振興に貢献することを理念に掲げ、『お客様の満足度No.1オーケストラ』を目指して、今後も皆様に感動ある音楽をお届けしてまいります。



指揮 角田 鋼亮 (常任指揮者)

東海高校卒業後、東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年第4回カラヤン生誕100周年記念の同コンクール第2位。ベルリン・コンツェルトハウス管、N響、都響、読響、東響、東京フィル、名古屋フィル、大阪フィル等と共演。2016-2020年大阪フィル指揮者、2018-2022年仙台フィル指揮者、現在セントラル愛知響常任指揮者のポジションを務めており、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。



ソプラノ 森 麻季

日本を代表するオペラ歌手。東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。P. ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞。国内外の著名指揮者および主要オーケストラとの共演に加え、ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を高める。近年、BCJオペラ『ポッペアの戴冠』『リナルド』、Bunkamuraオペラ『椿姫』に出演し喝采をあびる。2022年より国立音楽大学客員教授。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。



メゾ・ソプラノ 谷田 育代

愛知県立芸術大学を首席で卒業、愛知県知事賞(桑原賞)、読売新人音楽賞受賞。同大学院修了。ウィーンにて声楽ゼミナール受講、イタリアに数度渡り研鑽を積む。デビュー後は様々な舞台にて活躍の場を広げ、オペラでは「カルメン」「フィガロの結婚」をはじめ、様々な作品に出演。また、宗教曲や合唱曲のソリストとしても活躍。海外ではヨーロッパ各地、国内では東京や関西でもオペラやコンサート等出演している。ニューアルバム「やさしいあしおと〜にほんのうた〜」リリース。現在名古屋芸術大学他に後進の指導にあたる。名古屋オペラ協会会員。



テノール 中井 亮一

名古屋芸術大学声楽科首席卒業、同大学院修了。スカラ座音楽院オペラ研修所修了。これまで東京文化会館、東京芸術劇場、日生劇場、オーチャードホール、愛知芸文、びわ湖ホール、兵庫芸文など全国主要劇場で「魔笛」「セビリアの理髪師」「椿姫」「ホフマン物語」「夕鶴」など多数のオペラ作品に出演。22年には新国立劇場本公演に「愛の妙薬」ネモリーノ役で主演デビューした。70回を超える「第九」独唱ではセントラル愛知交響楽団と最も多く共演している。山口県芸術文化振興奨励賞受賞、同県平生町観光大使。桜美林大学講師。名古屋二期会研修所講師。藤原歌劇団団員。



バス 伊藤 貴之

名古屋芸術大学卒業。同大学院修了。奨学金を得て渡伊しミラノで研鑽する。第39回イタリア声楽コンクールソプラノ賞やG ゼッカ国際声楽コンクール第2位入賞など受賞歴多数。近年は新国立劇場「アイダ」国王、「ホフマン物語」ルーテル、クレスベル、日生劇場「メデア」クレオンテ、「セビリアの理髪師」バジリオ、藤原歌劇団公演「トスカ」アンジェロッチ役で出演しいずれも好評を博す。その他に「第九」やヴェルディ「レクイエム」などのソリストとしても活躍している。平成24年度愛知県芸術文化選奨「文化新人賞」を受賞。藤原歌劇団団員。

セントラル愛知交響楽団

1983年に発足。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。2023年40周年を迎える。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超!有名曲」「Wコンチェルト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演し、幅広いレパートリーを生かした学校公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。



お願い ■発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。
■出演者への贈り物・面会をご遠慮ください。

